

# 進取開拓



伊達市立  
伊達中学校  
学校だより  
令和6年  
11月26日発行  
第8号

【教育目標】 自ら学ぶ生徒 自ら活動する生徒 自ら鍛える生徒

【学校経営の重点】 質の高い学びと魅力ある教育活動の展開  
～「こどもファースト」で「生徒を笑顔で帰宅」～

先日は、期末テストも終了し、2学期もひと月を切りました。最後まで、生徒一人一人の目標に向かって自分を高める努力を応援していきます。

## 教科書を手にして

### ●教科書に添えられた言葉

日頃から、学習で当たり前で使用している教科書ですが、その教科書の裏表紙に添えられた言葉を皆さんはご存知でしょうか？

「この教科書は、これからの日本を担う皆さんへの期待をこめ、税金によって無償で支給されています」

また、小学1年生に配付される教科書の紙袋の裏面には「保護者の皆様へ」と題する次のような文章が印刷されています。

「お子様の御入学おめでとうございます。この教科書は、義務教育の児童・生徒に対し、国が無償で配布しているものです。この教科書の無償給与制度は、憲法に掲げる義務教育無償の精神をより広く実現するものとして、次代をになう子どもたちに対し、我が国の繁栄と福祉に貢献してほしいという国民全体の願いをこめて、その負担によって実施されております。(略)」

### ●教科書無償化の歴史

1961年、高知市の貧しい漁村で教科書無償の運動が始まったという歴史があります。ここに住む父親、母親たちは、家の手伝い、子守でほとんどが学校に行っていない。それでも、生きていくには、読み・書き・計算が必要なため、仕事に出て、砂やスコップの裏に字を書いたり、道を歩きながら看板の字を覚えたりしたそうです。

こうして生きてきた親たちが、「子どもたちを何とかして学校にやりたい。読み、書きぐらいは満足に

させてやりたい」と考えました。しかし、教科書は当時の額で小学校で700円くらい、中学校は1200円をこえる高価なものだったそうです。それを買うのに母親たちが一日働いても300円くらいにしかならず、生活にあてるのが精一杯だったそうです。

そこで、母親たちは学校の先生たちと話し合い「義務教育中なのに、教科書くらいくれんものか。」「そう言えば、どっかに書いてあったね。」誰かが思い出しながら、子どもの教科書にのっている憲法のところをさがしてきたそうです。

教科書が無償になったのは、日々の生活が苦しかった母親たちが「せめて子どもたちには、生きていくための学力をつけさせてやりたい。」という願いがあったからです。そして、1964年から教科書無償が実現され始めました。その歴史を忘れないでいたいものです。

### 憲法第26条

すべて国民は法律の定めるところにより、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負う。義務教育はこれを無償とする。

近年は教科書のデジタル化も進みました。教科によって違いはありますが、端末があれば楽に持ち運びもできますし、音声や映像等が流れるものも登場しています。また、次年度には、中学校の教科書が(小学校は今年度)変わります。

このような歴史と願いが込められ、そして進化した教科書を生徒一人一人がぜひ活用して、力を付けてほしいと思います。「教科書を学習するのではなく、教科書で学習する」ことで、自分の学びがより広がっていくと思います。

保護者の皆様もお子さんの教科書をぜひ手にして開いてみてください。また、お子さんの端末でデジタル教科書に触ってみてください。

(校長 花田 啓光)

# 健闘を称えて

## バスケットボール部

◆バスケットボール部大会登別・室蘭地区（新人戦）

室蘭 10/26, 27

【男子】予選リーグ 伊達中 vs 鷺別中 勝利  
伊達中 vs 桜蘭中 惜敗  
伊達中 vs 西陵中 勝利

決勝トーナメント 伊達中 vs 明日中 惜敗

【女子】予選リーグ 伊達中 vs 明日中 勝利  
伊達中 vs 東明中 勝利

決勝トーナメント 伊達中 vs 幌別・西陵中 惜敗

## 科学部

◆科学部の作品が、胆振地方展の入賞を受け、「北海道青少年科学技術振興作品展」にて個人賞と団体賞を受賞しました。

・「北海道商工会連合会会長賞」

飯田暁斗（2年）

「大きさが変えられるブックカバー」

・「北海道中学校長会会長賞」

永沼 朔（1年）「アンハンド」

・「北海道発明工夫教育連盟会長賞」伊達市立伊達中学校

展示期日：11月30日（土）～12月1日（日）

展示場所：札幌市青少年科学館1階交流コーナー

\*\*\*\*\*

北海道代表として「第83回全日本学生児童発明くふう展」に推薦されました

## ◆伊達市中学校弁論大会◆ 弁論大会 弁論大会

11/1（金）に行われた「令和6年度伊達市中学校弁論大会」では、1年生阿部さんと3年生佐藤さんが聴衆を魅了する素晴らしい弁論を披露し、「最優秀賞」「優秀賞」を受賞しました。おめでとうございます。

・優秀賞 阿部琴音「私を支えているもの」

・最優秀賞 佐藤百恵「夢を語る場所」



## ◆だて市民音楽祭◆

11月10日に行われた「だて市民音楽祭」では、本校合唱コンクールで最優秀賞を受賞した3年1組が堂々と合唱曲「ヒカリ」を歌



いあげました。吹奏楽部の演奏も素晴らしい演奏でした。足を運んでいただきました保護者、地域の皆様、ありがとうございました。

## 私たちの進路



伊達中学校ではこの時期に2・3年生の保護者向けに進路説明会を行います。また、1年生は2年生に進級する準備とともに自身の進路を考える学習をします。日々の生活をしっかりと歩むことが、自分の未来を形作ることになります。お忙しい中にも関わらず、進路説明会に足を運んでいただきました保護者の皆様ありがとうございました。



（3年生が作成した「受験」スローガン↑）

## 〈12月行事予定〉

- 2日(月) 伊達市学力テスト 1年保護者懇談  
2,3年生,8組三者懇談
- 3日(火) 1年保護者懇談、2,3年生,8組三者懇談
- 4日(水) 1年保護者懇談、2,3年生,8組三者懇談  
3年感染症予防講話
- 5日(木) 1年保護者懇談、2,3年生,8組三者懇談  
フッ化物洗口
- 6日(金) 1年保護者懇談、2,3年生,8組三者懇談
- 7日(土) 【日本航空高等学校（通信制過程）  
オープンスクール】
- 9日(月) 校内研修  
【東海大学付属札幌高校 学校公開】
- 10日(火) 校内推薦委員会
- 11日(水) 新入生保護者説明会 小学校出前授業  
給食なし・3時間授業
- 12日(木) 8組地域販売学習、フッ化物洗口
- 13日(金) 3年推薦選考結果通知
- 19日(木) 定例職員会議、フッ化物洗口
- 25日(水) 表彰集会 2学期終業式
- 26日(木) 伊達市教職員 ICT 研修
- 27日(金) 閉庁日、体育館ワックス
- 28日(土) NO部活 Day
- 30日(月) 閉庁日
- 31日(火) 閉庁日
- スクールカウンセラー来校日  
12月4日(水)、12月18日(水)  
※カウンセリングをご希望の方は、お子様の所属学級担任か  
教頭までご連絡ください。

## 新生徒総会スタート！

～生徒総会～

11月14日（木）に後期の生徒総会を行いました。1・2年生が主体の新しい生徒会のスタートです。「生徒会の活動を通して、学校が良くなったと実感がもてるようになってほしい」との校長先生の講評でした。活動の意味や活動の理由などをよく考え、達成感や充実感のある取組を支えていきます。



## 〇〇伊達中校区学校運営協議会〇〇

伊達中学校区学校運営協議会を、11月1日（金）に開催いたしました。「校区で目指す15歳の姿」の見直しや取組、伊達市を担う子どもたちを取り巻く状況、子どもたちの身に付けたい資質・能力などについて、3つのグループに分かれ、それぞれの立場からじっくりと協議しました。そのいくつかを次に掲載いたします。

### ～目指す15歳の姿とは～

- ・主体的に学ぶ姿 ・自己調整力がある
- ・コミュニケーション力がある
- ・ふるさとを愛する心がある ・社会で活躍できる人
- ・考え、伝える力がある

### ～子供たちの成長に必要なだと思うこと～

- ・一人一人に目標をもたせ一人一人の力を伸ばす
- ・異年齢集団による活動
- ・地域の方とより多く関わる機会
- ・職場見学、職業体験の機会の充実
- ・町ぐるみで子供を育てていく 等

今後は、ここで協議した内容をもとに、具体的に進めていけるよう校区小中一体となって取り組んでまいります。